

平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	地域福祉活動支援事業費		担当部局庁	社会・援護局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	昭和31年度		担当課室	地域福祉課		矢田 宏人		
会計区分	一般会計		政策・施策名	VII-4-1 社会福祉に関する事業に従事する人材の養成確保を推進すること等により、より質の高い福祉サービスを提供すること				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	社会福祉事業助成費の国庫補助について(昭51.6.30厚生省社590)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	ボランティア活動の振興や民生委員活動の充実等を図ることにより、地域福祉の総合的な推進を図ることを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	社会福祉法に基づき設置されている全国社会福祉協議会において実施する生活福祉資金貸付制度の適正な運営のための体制整備、民生委員・児童委員に対する日常活動についての指針となる各種資料の提供等の情報支援や互助事業の実施、各地域における様々な民間相談機関の相談員等に対する実践力強化等のための研修、ボランティア活動に対する国民の理解を深める取り組み等の事業に対して補助する。 (補助率100%)							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
	予算の状況	当初予算	90	76	93	79	167	
		補正予算						
		繰越し等						
		計	90	76	93	79	167	
		執行額	90	76	93			
	執行率(%)	100%	100%	100%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	民生委員・児童委員に対する情報提供や、地域の中核的相談員等の研修を支援するための事業であり、成果を数値化するのは困難。		成果実績	-	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	民生委員互助給付実績(公務災害見舞金等)		活動実績 (当初見込み)	件	3,876 (3871)	9,703 (3871)	4,221 (3871)	- ()
単位当たりコスト	3,343 (円/件)		算出根拠	$3,343 = (70,562,000(X) \times 1/5) / 4,221 (Y)$ X=互助給付実績額(円) Y=互助給付実績(件) ※補助率は1/5				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	印刷製本費	28	28	民生委員保険制度創設の新規要求による増。 「新しい日本のための優先課題推進枠」87				
	人件費	16	16					
	見舞金	11	11					
	その他	24	112					
	計	79	167					

事業所管部局による点検						
項目		評価	評価に関する説明			
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	昨今の地域での生活課題の顕在化に伴い、国民のニーズは高まってきている。さらに全国組織である全国社会福祉協議会が実施することで、より効果的、効率的に目的を達成することができる。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	全国的な地域福祉推進を図る事業であるため、国から全国組織である全国社会福祉協議会に補助し事業実施することは適切と考えられる。		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	地域における福祉課題は多様化しており、地域に根ざした活動を幅広く行う人材を確保し、資質向上を目指していく事業であることから、優先度が高い事業であると言える。		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	全国的な地域福祉増進を図る事業経費を、社会福祉法に基づき設置されてる社会福祉協議会へ補助することは妥当である。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○	例えば民生委員は厚生労働大臣委嘱のもと、無償で職務にあたって頂いており、そこに負担関係を求めるものではない。		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○	算出しているのは公務災害見舞金等の1件当たりの実績額であり、削減の対象とはいえず、その水準については全国民生委員互助事業取扱要領に定めがあるものである。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	例えば、民生委員(受益者)に対して機関誌配布を行う等により地域福祉推進を働きかけており、その費目や使途に関しても適切であるといえる。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	全国的な地域福祉推進を図る事業であるため、国から全国組織である全国社会福祉協議会に補助し事業実施することは適切と考えられる。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	例年見込みどおりであるといえるが、平成23年度においては震災の影響により件数が増加した。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	機関誌等の成果物は地域福祉活動に適切に活用されていると考えられる。		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	活動実績として例示している民生委員互助給付実績は、年々増加しており、見込みどおりの実績といえる。その他、地域福祉増進のための民生委員への機関誌の配布、全国ボランティア大会開催にかかる経費の執行等、おおむね事業計画どおりの適正な執行実態であると考えられる。昨今の地域での生活課題の顕在化に伴い、地域福祉の総合的な推進は引き続き広く国民に求められる事項と考えられ、今後も適正な事業の実施に努めるものとする。					
外部有識者の所見						
外部有識者点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	本経費については、事業の必要性からの評価としても、概ね妥当であることから、引き続き効率的な執行に努めること					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	-					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	433	平成23年	391	平成24年	339

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

厚生労働省
93百万円

【補助】
A. 全国社会福祉協議会
93百万円

- ・生活福祉資金貸付制度の適正な運営のための体制整備等
- ・民生委員・児童委員に対する情報支援や互助事業の実施
- ・民間相談機関の相談員等に対する実践力強化等のための研修
- ・ボランティア活動に対する国民の理解を深める取り組み

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて補足する)
(単位：百万円)

A.全国社会福祉協議会			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
印刷製本費	機関誌、研修会資料等	42			
人件費	企画指導員	16			
見舞金	民生委員公務災害見舞金	10			
その他	講師謝金、旅費等	25			
計		93	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	全国社会福祉協議会	民生委員・児童委員に対する情報提供や、地域の中核的相談員等の研修を支援するための事業	93		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					